



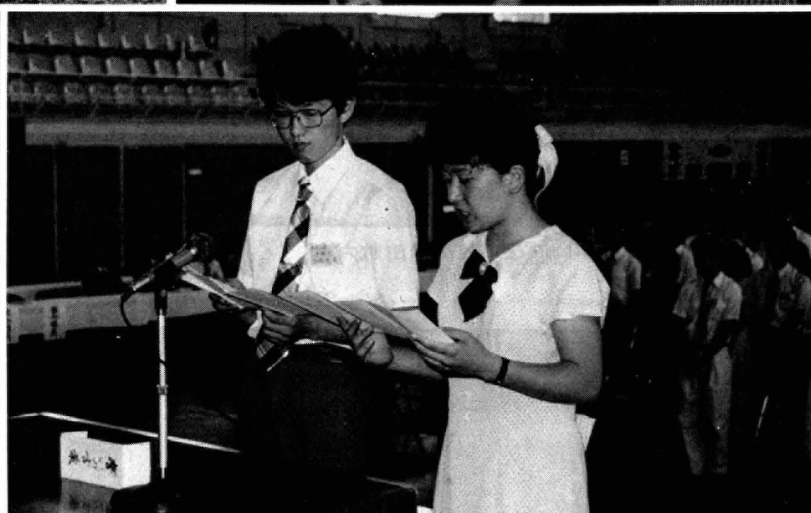
広報

ごじょうめ

- 全町盆踊り大会
五百人の踊りの輪…………… 2
- 敬老式…………… 3
- ふれあいコーナー…………… 4
- 福祉医療費受給者証の更新…………… 5
- カメラレポート…………… 6
- お知らせコーナー…………… 7
- 野草のたのしみ…………… 8

町民憲章

元気で働き、活力に満ちた町をつくります



希望と不安に胸をふくらませ、大人の仲間入り

（幸福の中に
あげします
写真を
谷し
い方
に）

No. **571**

昭和62年（1987年）

9月1日

（毎月1日・15日発行）

発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100代

印刷／五城目印刷 ☎ 0188 (52) 3531代

ふるさと歳時記

夏の成人式

一月十五日は成人の日。満二十歳に達した男女を祝う日です。しかし、二十年ほど前から「軽装で参加でき、経費節約になる」「帰省シーズンで多くの人が出席できる」などの理由で、夏の成人式を実施する市町村が増えました。

戦前は、徴兵検査をうけると一人前とされ、さらにその昔は、元服の式を行うと一人前とされました。時代の流れとともに、若者の生き方や考え方も大きく変わりました。現代の若者たちは、成人式をどのように受け止めているのでしょうか。

町を離れていても持ちつづけたいのは、ふるさとを思う心。生まれ育ったふるさととは、いつも見守っていてくれます。たかがふるさと、されどふるさと。

この機会に自分を、そしてふるさとを見つめ直してみてください。

♪ 西のかた湖拓け

♪ 連なるはみどりの大地

♪ たくましき五城目町よ

♪ ああわれら足おとたかく
限りなき希望に生きん

全町盆踊り

五百人の踊りの輪

総合優勝は町役場

五城目町盆踊り大会は、八月十七日の予定が雨のため順延となり、翌十八日、午後七時半より、バスターミナル前から新町交差点までの中央線を会場に開催されました。

順延にともない、参加者や見物人の出足が心配されましたが、踊りが盛り上がった八時頃には、約五百人の踊り手が参加。踊りや歌を競い合いました。また観衆も千人に達し、夏の夜のひとときを楽しんでいました。

当日は、心配された雨も晴れ上がり、一般団体に二チーム、職場団体四チーム、個人十組合わせて二百人が参加。

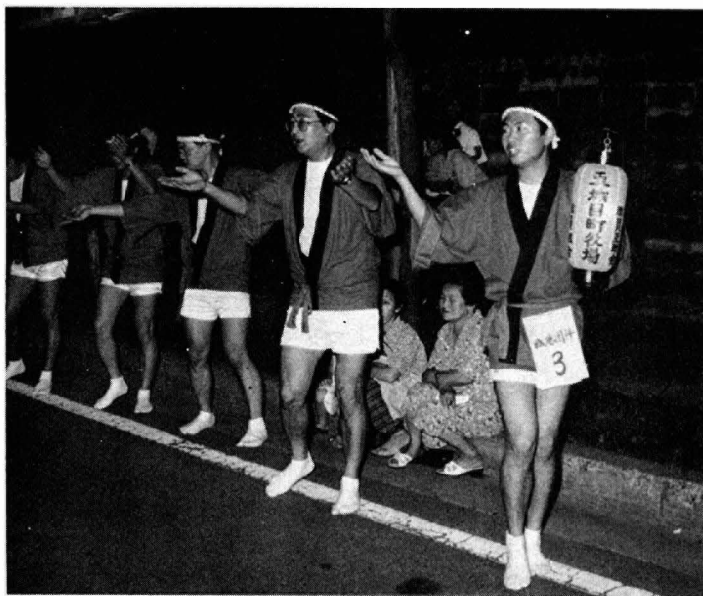
また審査が始まる八時半までは、子どもたちも参加し、五百人ほどの踊りの輪ができました。

踊りの審査は、五城目町芸術文化協会の皆さんによって行われ、踊り三十点、歌十点、仮装十点の五十点満点で採点順位が決められました。審査結果は次のとおりです。

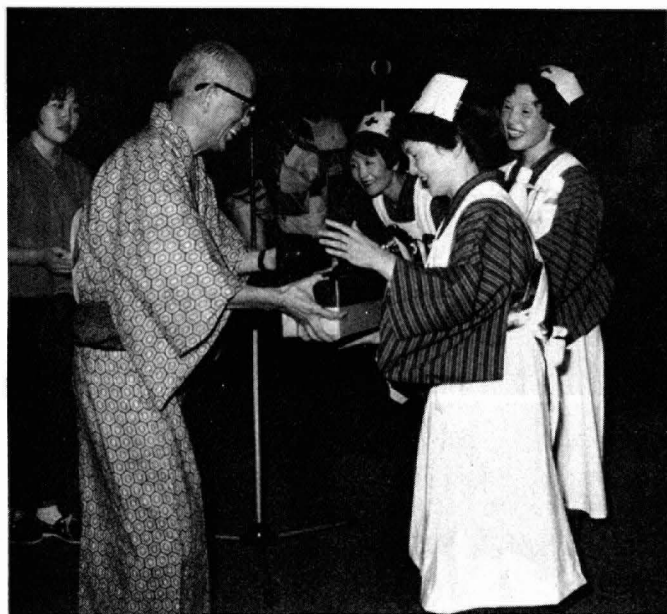
(敬称略)

▽総合優勝(町長賞) 五城目町役場
▽都市交流推進音頭(一般団体)
▽優勝(議長賞) 田町町内会
▽町ぐるみ愛の献血運動

▽準優勝 広ケ野婦人部
▽広ケ野バス路線開通(職場団体)
▽優勝(教育委員長賞) 秋田ホーセ(株)
▽馬場目川の流れ
▽準優勝 五城目信用金庫
▽信金積立増強音頭
▽三位 秋田銀行五城目支店
▽秋銀若衆(個人)
▽優勝(実行委員長賞) 金子ミネ外一人
▽五城目おはら
▽準優勝 安部明子外四人
▽ミスすずむし
▽三位 松橋優子外一人
▽交通安全母の会
▽アイデア賞 錦織夏美外二人
▽三姉妹
▽努力賞 渡辺礼吉
▽三番叟



総合優勝の五城目町役場



一般団体優勝の田町町内会



個人優勝の金子ミネさんたち



職場団体優勝の株式会社秋田ホーセ

敬老式 七十歳以上の皆さんをお祝い 送迎バスをご利用ください

町では、九月十日（木）午後一時から広域体育館で、町内に在住する七十歳以上のお年寄りの方々の長寿をお祝いのため、敬老式を開催します。

現在、七十歳を越える方は千六百五十二人。最高齢者は九十九歳の女の方です。

式典では、寿状や記念品、敬老祝金の贈呈を行なうほかアトラクションでは、五城目保育園の園児と五城目町婦人連絡協議会の皆さんが、歌や遊戯、踊りを披露することになっています。

当日は、バス十五台と庁用車一台を運行して、参加者の送迎にあたります。この送迎バスは、定期バスの全停留所に停車します。

会場行きバスの主な停留所通過予定時刻は次のとおりです。また、帰りのバスは、全車とも広域体育館前から、午後三時半に発車します。（ ）内は時間。

- ▽1号車
広ケ野伊藤商店前（11・45）
▽2号車
野田神社前（11・45）
▽3号車
神明社前（12・00）
▽4号車
秋山タンス店前（12・05）
▽5号車
中川原バス停（11・45）
▽6号車
千日バス停（11・00）
▽7号車
北ノ又金沢良蔵宅前（11・00）
▽8号車
中村バス停（11・30）
▽9号車
大繁外バス停（11・20）

8月30日～9月5日
防災週間
9月1日 防災の日

いざというときのために 家族防災会議を

もし、いま地震が起きたら……残念ながら現在の科学では、地震の発生を防止することはできません。しかし、ふだんから地震に対する心の準備をしておけば、被害を最少限度に抑えることができます。

8月30日から9月5日まで、防災週間。そして9月1日は防災の日です。これを機会に、家族みんなで「家族防災会議」を開いてください。

- ▽家族の役割分担
- ▽火の始末と初期消火の方法について
- ▽離ればなれになったときの家族の連絡先と連絡方法
- ▽避難場所と避難路の確認
- ▽水・食料などの備品と非常持出品の準備
- ▽家具・危険物などの点検整備
- ▽家の回りの危険な場所の点検

- 前（12・10）
- ▽4号車
秋山タンス店前（12・05）
▽5号車
中川原バス停（11・45）
▽6号車
千日バス停（11・00）
▽7号車
北ノ又金沢良蔵宅前（11・00）
▽8号車
中村バス停（11・30）
▽9号車
大繁外バス停（11・20）
▽10号車
川口バス停（11・30）
▽11号車
湯ノ又バス停（11・30）
▽12号車
大川改善センター前（11・25）
▽13号車
浦横町バス停（11・30）
▽14号車
八田バス停（11・30）
▽15号車
帝釈寺バス停（11・40）
▽16号車
小倉公民館前（11・40）

身体障害者バス割引証が 一部変更になりました

今まで身体障害者手帳を持っている方がバスを利用する場合、バス運賃割引証を発行していましたが、次のように変更になりました。

- ・単独でバスを利用する場合、身体障害者手帳を呈示するだけで割引されます。
- ・第一種身体障害者手帳を持っている方が、介護者と一緒に乗車する場合は、従来とおり介護者付用の身体障害者バス運賃割引証が必要です。

千代田区との都市交流に向けて

13

自治体間の 交流状況

農山村のうるおいある自然と都市の活力とを調和的に結びつけようとする試みが、さまざまな「交流」という形をとって全国的に展開されています。国土庁の調査によると都市と農山村との交流は人的交流が九九九件、特産物・農林水産物などの物による交流が六七四件で両方を合わせると約一七〇〇件にのぼります。さらに、今後交流発展に結びつく可能性のある祭り、イベントが八七七件、朝市等が六七四件で全体を合わせると約一七〇〇件にのぼります。

東京都各区の提携・交流市町村一覧

文京区	茨城県千代田村	板橋区	栃木県栗山村
台東区	東京都墨田区	足立区	新潟県小出町
	宮城県古川市		長野県山ノ内町
	長野県諏訪市		茨城県水海道市
	栃木県藤原町		
墨田区	東京都台東区	江戸川区	長野県穂高町
	栃木県栗野町		山形県鶴岡市
世田谷区	群馬県川場村	新宿区	長野県高遠町
			山形県天童市
中野区	福島県常葉町	江東区	茨城県水戸市
	長野県中野市		
豊島区	埼玉県秩父市	北区	群馬県甘楽町
荒川区	埼玉県荒川村	葛飾区	千葉県佐倉市

ふれあい広場

おらほの
自慢こ

浅見内一区
猿田京一



我がむらの先人達は先の見通しがよいが、静かで狭く、山と山の間に折り重なるように家が並んでいるが、それでも住めば都。

グループ訪問

大日本茶道学会

この会は、戦後の昭和二十六年頃に東京から先生をお招きし発足しました。会員は、現在六十名ほどで、毎週土曜日が稽古日。年間の行事は、初金、夏の研修会、ゆかた会、産業祭での掛金などです。会員の方たちは、「先生方の心づかいがとても細やかで、親切に指導してくださり、とても楽しい会です。お茶を始めてから、日常のちよっとした作法にも気をつかうようになり、物を大切に心が強くなりました。また、五城目町へ嫁いで来てこの会を通じて多くのすばらしい友達を持てるようになり、ほんとうにうれいす」と皆さん口をそろえてお話しくださいました。



熱心な稽古風景

く、採草地郷中の山を、林野整備で各自へ分け植林させ、生産森林組合という法人組織を、秋田県第一号として二十年前に作り、二百二十ヘクタールの山を経営している。また二十八年前に水道事業を興し、衛生文化生活の基を築いた。

体育面では、好きな者同志が互いに楽しみながら活動しており、町内対抗では五十九、六十、六十一年と連続優勝している。

ご参考までに、むらの年間予算は、収入が三百二十万円で水道収入が主となり、部落の諸費、環境改善、農林関係を賄っている。また生産組合では、各戸二人の出役を主体にし、二百万円の予算で山林の手入れをしており、郷土を離れてゆく若い人たちから記念植樹をしてもらい「郷土の山」をつくり帰りを待っている。

さあ世界大会だ 暁チームが 出場！

第二回世界ゲートボール選手権大会秋田県予選大会は、八月四日、秋田市の八橋陸上競技場で行われ、本町の暁チームが優勝し、世界大会に出場することになりました。

この大会には、県内郡市の予選を勝ち抜いてきた十八チームが参加。暁チームは、決勝で能代市の代表チームを破り、昨年の球進会チームに引き続き世界大会の代表権を得たもの。

世界大会は、九月十二日と十三日、神奈川県横浜スタジアムで開催され、外国から三十チーム、各都道府県から二チームずつ、開催地神奈川県から十四チームの計百三十八チームが参加する予定です。



世界大会に出場する暁チーム

暁チームのメンバーは次のとおりです。

- ・主将 千貝兵蔵（東磯ノ目町）
- ・選手 福島養治（新畑町）
- 近江安司（新畑町）
- 渡辺良太（東磯ノ目町）
- 伊藤三郎（館町）
- 一ノ関喜正（久保）

秋田県社会教育委員に 工藤卓美さん 任命される



このほど、大川下樋口の工藤卓美さんが、秋田県教育委員会より、県の社会教育委員

に任命されました。工藤さんは、青年会当時は本町のみならず、県でも活躍されたほか、県青年農業者会議会長も務められました。現在は、大川地区公民館の主事として地域振興に力を注いでいます。

委員の任期は二年ですが、この間、主に「公民館体制・図書館体制の拡充整備」について調査研究し、社会教育の充実振興に資することになっています。

実行しましょう。月にいちど、
「積み立ての日」

しんきんの定期積金

まごころかよう

五城目信用金庫

本 店 ☎52 2115代・八郎湖支店 ☎75 2544代・若美支店 ☎0185 46 2315代・飯島支店 ☎45 8024代



救急の日（9月9日）



新里町公営住宅
入居者を募集

新里町公営住宅の入居者を募集しています。

募集内容は次のとおりです。

- ・募集戸数及び家賃月額
- ・新里町公営住宅（第二種）一戸二万円

募集期間 九月一日～十日

▽入居期日 九月二十一日

▽申し込み・問い合わせ先 役場建設課 ☎52 2100

福

福祉医療費受給者証の更新はお済みですか

福祉医療費受給者証の有効期間が、七月三十一日で切れました。新しい受給者証でないとお医者さんにかかることができませんので、早目に役場保健衛生課においてになり、更新の手続きを済ませてください。

受給者証の更新には次のものがが必要です。

▽現在お持ちの受給者証

- ▽健康保険証
- ▽印かん
- 福祉医療費受給者証は、次の方に交付し、医療費の全額を援助するものですが、所得制限があります。

対象者

- ①二歳未満の乳幼児と二歳の入院児
- ②身体障害者手帳（四級）六

会事務局（電話52-2051）
鈴木、堀、石井へ。



手話を覚えませんか

同窓生作品展を開催
創立四十周年記念五中祭
五城目第一中学校の創立四十年を記念する「五中祭」が九月十二日（土）開催されますが、事務局では同窓生作品展を計画しており、同窓生の皆さんからたくさんのお品をお待ちしております。

作品は、絵画、書道、写真、川柳、短歌、俳句、盆栽、木工芸品、彫塑その他です。出品を希望される方は、九月十日（木）まで申し込みの上、九月十一日（金）午後三時まで、五城目第一中学校へ搬入してください。

なお、申し込み、問い合わせは、五城目第一中学校同窓



ありがとう

級）を持っている方で、六十五歳から六十九歳までの方
③母子家庭、父子家庭の十八歳未満の児童
④療育手帳④、あるいは身体障害者手帳（一級〜三級）を持っている方

（八月一日更新対象は、①②③の方です）

なお、対象者の中で受給者証をお持ちでない方や受給者証の有効期間が終了した方、死亡・転出・加入保険の異動などがあつた場合は、保健衛生課保健係（電話52-2100）へ必ず届け出てください。

▽場所 五城目町民センター
▽受講料 テキスト代五百円
▽申し込み・問い合わせ先 役場文書広報課 猿田まで
電話52-2100

祝日には日の丸を

五城目消費生活学校では、町の活性化や、地域づくりに役立てたいと、五城目婦人会の協力を得ながら、祝祭日の全戸国旗掲揚運動を推進してきましたが、まだ全町内に徹底していないようです。

国際社会に生きる日本人としての自覚を養うためにも、日本を象徴する国旗・日の丸を掲げましょう。

なお、新たに旗をお求めになりたいご家庭は、五城目消費生活学校代表・伊藤光代（電話52-4904）か、五城目婦人会代表・阿部ミワ（電話52-4327）へご連絡ください。

国税だより

個人から財産をもらったときには、もらった人に贈与税がかかります。ただし、もらった財産が年間六十万円以下の場合には、贈与税はかかりません。また、会社など法人から財産をもらったときには、贈与税はかかりませんが、一時所得として所得税がかかることになっています。

このほか次のような条件に該当した場合には、贈与税が軽減されます。

◆夫婦の間で居住用不動産などの贈与があつたとき：最高一千万円の配偶者控除があります

◆父母または祖父母から住宅取得資金の贈与を受けたとき：三百万円まで贈与税はかかりません

◆特別障害者の生活費などにあてるために特別障害者を受益者とする財産の信託があつたとき：三千万円までは贈与税がかかりません

なお、これらの適用を受けるとためには、一定の手続きが必要で、詳しい内容を知りたい方は、秋田北税務署（電話45-1161）へお問い合わせください。

個人から財産をもらったときには、もらった人に贈与税がかかります



評論家の五代氏が講演

五城目町教育振興大会
第二十四回五城目町教育振興大会が、九月九日（水）午後二時から広域体育館で開催されます。

この教育振興大会は、本町の教育の充実と振興を願って毎年開催しているもの。今回は、「くらしを創る―人生八十年時代の多様なくらしにどう対応するか―」と題して、評論家の五代利矢氏が講演を行います。

講演会への参加は無料。町では、多数の参加を呼びかけています。



善意銀行
預託者
（敬称略）

・八月十八日
三万円 下山内 伊藤敏英
（亡父辰五郎様の香典返しとして）
・八月二十四日
三万円 富田 椎名良悦
（亡父秋一郎様の香典返しとして）



森山荘に
寄せられた善意
（敬称略）

・八月十四日
そうめん五十個
上樋口 猿田源三郎
・八月十七日
理容奉仕 今町 小杉田啓一
・八月二十四日
トマト8kg、すずむし百五十四
浦横町 小玉安長

氷を入れて
新発売 夏風味
馬場目川清流
水ようかん
リキュールゼリーもどうぞ
お菓子のしづか
五城目町古川町 電話52-3238

1987
〔秋一番〕
ワイン祭り開催中
Liquor & Foods
CVS あらかわ
畑町 TEL 52-3903

靴・傘・カバン・シート
革製品の修理は当店へ…
太鼓の修理、張替、新調はお早目に！
山菜リュック・山用品各種製造
工藤カバン店
五城目町東磯ノ目（中央通り）
TEL 52-3343

カメラレポート



五小相撲部郡大会で初優勝

県大会では決勝で惜敗

南秋田郡小学校相撲大会は、7月27日、飯田川町の三吉神社相撲場で行われ、五城目小学校チームが初優勝、個人でも佐藤公一選手が優勝を果たしました。

また、8月2日に秋田市の八橋相撲場で行われた県大会では、団体戦で惜しくも決勝で敗れ、全国大会出場はなりませんでしたが、個人の部では、佐藤公一選手が3位に、伊藤宗高選手が4位に入賞しました。

キャプテンの大石力也くんは、「郡大会で初優勝できてたいへんうれしいです」と喜んでいました。



郡大会初優勝を成し遂げた五小相撲部の皆さん

馬小が県教育長賞を受賞

緑の少年団交流集会

昭和62年度秋田県緑の少年団交流集会は、8月3日から3日間の日程で大館市の少年自然の家で開催され、活動発表の部において馬場目小学校が県教育委員会教育長賞を受賞しました。

この交流集会は、活動発表や情報交換を行いながら団員の資質の向上と連携を深めようと毎年行われているもので、今年は県内の小中学校20校、64人の児童・生徒が参加しました。本町からは、馬場目小学校のほか内川小学校と大川小学校が参加。活動発表では、馬場目小学校の石井美穂子さんが、日ごろの活動内容の発表を行いました。



県教育長賞を受賞した馬小・緑の少年団の皆さん

中村チームが二連覇

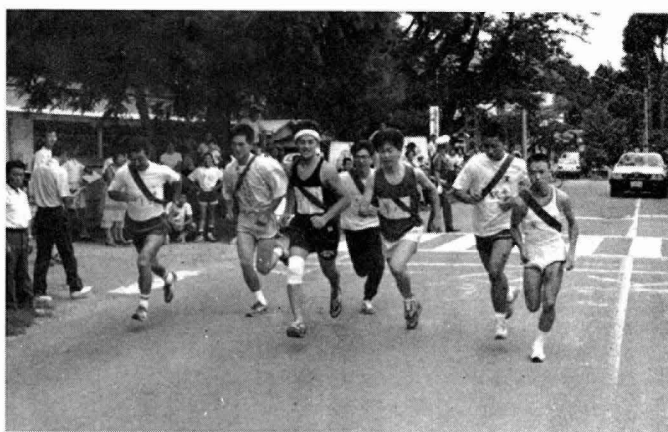
馬場目地区駅伝競争

第8回馬場目地区駅伝競走大会（主催・馬場目走友会）は、8月14日、県道秋田八郎瀉線の水沢・帝釈寺間で行われ、中村チームが昨年に続いて2度目の優勝を果たしました。

コースは、馬場目児童館をスタート、帝釈寺と水沢で折り返し、再び馬場目児童館にもどる全長10.85キロ。区間は、昨年より2区間多い9区間でした。

大会には、同地区の6町内会が参加。また、馬場目青年会チームがオープン参加し、大会を盛り上げました。

▷優勝 中村 36分57秒 ▷準優勝 水沢 38分44秒
▷3位 町村 39分21秒



ゴール目ざしてスタート

9月5日(土)～6日(日) (2日間上映)

“ハチ公”のものがたりはいつまでも日本人の心に生きている。

秋田県民映画
「ハチ公物語」

特別前売券

一般券 (大人)

¥1000 (当日¥1,300)

子供券 (小・中学生
幼児3才以上)

¥500 (当日¥900)



ハチ公物語

主 催
推 薦

五城目町社会福祉協議会

秋田県・五城目町教育委員会・

五城目町民生児童委員協議会・五城目町連合婦人会

上映時間

5日(土) ①1:30 ②3:30
③6:30(3回上映)

6日(日) ①10:00 ②12:30
③3:00 ④6:00
(4回上映)

ところ 五城目シネマ

お知らせコーナー

難病なんでも相談会開催

福祉面で問題のある方が対象

秋田難病団体連絡協議会では、難病に苦しみ、福祉・生活に関して問題のある方を対象とした「難病なんでも相談会」を開催します。

日時

九月六日(日) 午前十時から午後二時まで受付

場所

県心身障害者総合福祉センター三階会議室(秋田市旭北栄町一五)

対象者

県内に住む難病患者及び疑いのある方とその家族

内容

ケースワーカーの先生四人による福祉と生活全般に関する相談(医療面を除く)

問い合わせ先

秋田難病団体連絡協議会事務局(電話64-2783)

ワープロ講習会開催

職業訓練センター

県総合職業訓練センターでは、「OA講座日本語ワードプロセッサ」の講習会を開催します。

▽期日(三日間)

・一回目 九月八日(火) 十日(木)

・二回目 九月二十八日(月)

三十日(水)

▽時間

午前九時～午後四時半

▽場所

秋田市文化会館四階第二会議室

▽講演内容(テーマ)

・遺言分割について
・「遺言」その活用法
後日の紛争を避けるために

▽対象者

企業の従事者でワープロの活用を必要とする方

▽テキスト代

二千元

▽申し込み・問い合わせ先

秋田市向浜 県総合職業訓練センター(電話24-2548)

明るい選挙青年のつどい

申し込みは九月十日まで

明るい選挙青年のつどいが、九月十九・二十日、飯田川町の八郎潟ハイッで開催されます。

これは、未来をになう青年男女を対象に、政治・選挙に関する講話・討議を行い、意識の高揚を図り、地域における明るい選挙推進の青年リーダーを養成しようといわれるもの。

参加を希望する方は、九月十日まで、選挙管理委員会(電話21-2100)へ申し込んでください。

法律講座を開催

主催は県青年司法書士会

県青年司法書士会主催の法律講座が次の内容で行われます。この法律講座にはどなたでも参加でき、入場は無料です。

なお、講演終了後法律相談を受け付けます。

▽日時 九月十二日(土) 午後二時～五時

後二時～五時

秋田県司法書士会(電話24-0187)

ぜん息教室を開催

13日に湖東総合病院で

湖東総合病院では、ぜん息の子供と親を対象とした「第一回ぜん息教室」を無料で開催します。

湖東総合病院では、昭和五十九年から「ぜん息クリニック」を開催し、ぜん息の予防に努めてきました。今回のぜん息教室は、ぜん息の日常生活について実践面を学習するものです。

▽日時 九月十三日(日) 午後二時～五時

▽場所 湖東総合病院大会議室

▽内容 オリエンテーション、映画「ぜん息について」

大場氏(国立療養所秋田病院児童指導員) 講演など

▽問い合わせ先 湖東総合病院小児科(電話75-2100 内線248)

国保杯ゲートボール

各町内から一チーム

町では、国民健康保険杯全町ゲートボール大会の参加チームを募集しています。

▽日時 九月二十二日(火) 開会式は午前九時、競技開始は午前九時半

▽場所 雀館運動公園広場

▽参加制限 各町内会から一チーム八人

▽参加申し込み 九月十四日(月)までに役場保健衛生課(電話52-2100)へ

視覚障害者の巡回相談

22日に飯田川町で

身体障害者更生相談所では、視覚に障害のある方を対象とした巡回相談を行います。

▽日時 九月二十二日(火) 午前十時～午後一時

▽場所 飯田川町社会福祉会館

町の活性化論文を募集

締め切りは九月三十日

町では、五城目町の活性化に関する論文を募集しています。

これは、地場産業の振興、企業誘致はもちろんのこと、人材育成・伝統文化・伝統工芸・ふるさと景観等「地域おこし」のためにどう取り組んだらよいか、その具体的な方策を町内外から募集し、「地域の特性を生かした個性的なまちづくり」の参考に資するために行なうもの。

応募された論文の中から、入選作品として一席一点、二席二点を選定。入選者は広報で発表し、町功労者表彰式典

▽対象者 身障手帳の有無を問わず、障害があると感じている方

▽その他 手帳を所有している方は、必ず持参してください

海上保安学校の学生を募集

受け付けは9月24日まで

海上保安庁では、海上保安学校及び大学の学生を募集します。

主な内容は次のとおりです。

▽受付期間 九月十一日～二十四日

▽受験資格 昭和三十九年四月二日(大正三十四年四月二日)以降に生まれた方

▽試験日(第一次試験)

・大学校 十一月七日、八日

・学校 十一月八日

その他、詳しい内容を知りたい方は、秋田海上保安部(電話45-1621)にお問い合わせください。

テレホン広報

ごじょうめの案内

テレホン広報

ごじょうめの案内

テレホン広報

ごじょうめの案内

テレホン広報

ごじょうめの案内

テレホン広報

ごじょうめの案内

テレホン広報

ごじょうめの案内

テレホン広報

ごじょうめの案内

テレホン広報

ごじょうめの案内

テレホン広報

ごじょうめの案内



障害者雇用促進月間
(9月1日～30日)

野草のたのしみ

11

エゾエンゴサク

松浦修作
(小池町)

この仲間にはジロボウエンゴサク、ヤマエンゴサク、ヒメエンゴサクなどがあるが、エゾエンゴサクは東北、北海道に生えるケシ科の多年草である。Y氏の話によれば森山の山頂近くにも自生している。

「蝦夷延胡索」と書くが、このいかつい名前からはとても想像ができないようなよとした風情で、清楚と可憐さを合わせもっている山草である。地上部の生育期間は一カ月余りだろうか。花が終われば

ると聞いたが、馬場目の薬師山から奥深い山地の斜面や林道ぞいなどに普通にみられる。さわやかな五月の風でも、少し強くふけば倒れてしまいそうな草姿は、やや斜めに立上がり、白い粉をまぶしたような緑白色の葉の間から細い花茎をのびして、すんだ青碧色の筒状の花を十個ほどつける。

実を結びすぐ枯れてしまう。夏から翌年の春まで土中の球根で過ごし、雪解けとともに出芽し山地での開花期は五月中頃。根は草体に比較してかなり深いところにあり、丸い球根は細い地下茎でつながっている。栽培は地上部の成育期間がきわめて短いため、この間にハイポネックスなどで肥培し陽光にも充分に当てる。性質も弱く、かなり気むずかしいので作る人は少ないが、観賞価値の高い山草であるだけに扱われる。今後の栽培技術の向上が課題である。



おたんじょう おめでとうございます



△おかあさんの一言▽

素直でやさしい女の子になってほしい

佐藤理奈ちゃん
(62.6.23生)
勉・浩美さん長女/昭辰町

佐藤理奈 長女 6月23日 田原恵利 長女 6月29日
池田惇 長男 6月29日 佐藤雄晃 二男 7月4日
昭・泉 川原町 金光・里香 谷地中

おくやみ 申し上げます

(敬称略)

佐藤良一 45歳 6月30日 中村 昭辰町 渡辺カネ 68歳 7月23日	佐藤健太郎 75歳 7月2日 中村 昭辰町 渡辺カネ 68歳 7月23日	中村タミエ 82歳 7月3日 谷地中 昭辰町 渡辺カネ 68歳 7月23日	畑澤ヒサ 87歳 7月10日 湯ノ又四区 伊藤健治郎 45歳 7月30日	石井ワエ 84歳 7月15日 寺庭 伊藤健治郎 45歳 7月30日	伊藤辰五郎 82歳 7月18日 下山内 伊藤健治郎 45歳 7月30日	山田金之助 82歳 7月20日 上田町 伊藤健治郎 45歳 7月30日
--------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------



町の人口と世帯

8月1日現在

人口	15,227	人 (-1)
(男)	7,251	人 (-2)
(女)	7,976	人 (+1)
世帯	3,929	世帯 (0)

※ () 内は前月との比較

小船屋航 長男 7月24日 大川一區	長憲・美也子 長男 7月24日 大川四區	浅野長史 長男 7月24日 北々口	伊藤希 二女 7月22日 西磯ノ目町	豊・順子 二男 7月20日 大川一區	猿田裕也 二男 7月20日 大川一區	孝悦・佐恵子 長女 7月15日 湯ノ又二區	浅野真由子 長女 7月15日 湯ノ又二區	澤田石優美 長女 7月10日 寺庭	石井素 二男 7月9日 落合	登・優子 長男 7月8日 落合	畠山恭兵 長男 7月8日 落合
--------------------	----------------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	-----------------------	----------------------	-------------------	----------------	-----------------	-----------------

(敬称略)